

# 心理カウンセラー 養成講座 アドバンスコース

## 人と心の専門家を目指して

養成講座を修了なさった皆さんのための、  
より高度な知識や理論的分析法、  
実践力の習得を目指したコースです。

仕事に活かす、家族を支えるなど、  
様々な場面で実践力を発揮できる  
プログラムとなっています。



### 《より高度な知識》

鬱とその薬について、人格障害、パニック障害などの正しい知識を身に着けることで、適切で責任ある対応が可能になります。人の心とかかわる現場で必要な知識をご紹介します。

### 《論理的分析法》

アドラー心理学のライフスタイル分析、防衛理論などを学ぶことで、人の心理の複雑さをどのように見て対処するかを理解します。両価性や矛盾といったものへの対処法を学びます。

### 《実践力》

受講生同士で面談をし、それを録音して文字起こしします。これを逐語録といいます。この逐語録を互いに検証することにより、今まで気づいていなかった自分のクセや、コミュニケーションの傾向を客観的に見つめることができます。この逐語力は自分を見つめるという意味で大きな学びをもたらしてくれます。



女性心理士養成学院

〒353-0004 志木市本町5丁目19-21 Mビル

電話 (048)474-3402

Web =<http://www.colnet.jp/>

E-mail =[colnet@colnet.jp](mailto:colnet@colnet.jp)

人の内面はとうてい理解しきれるものではありません。とはいえ、少しでも他者理解を深めるためには、自分自身の中に多面的で豊かな見識を構築する必要があります。

両価性や矛盾など、複雑な模様を見せる“心”を扱うために、コースでは様々な理論や検証法を学びます。また、クライアントとの面談における実践力を身につけるために、3回の継続的カウンセリングを行います。その際スーパーバイザーからアドバイスを受け、逐語録を検証しますので、自らの面談技術についての理解と成長をすすめることができます。

そして、心の専門家として最も大切なことは、こうした学習を通して、カウンセラーに必要な哲学(存在の価値、実存的考え方、自己実現的人格など)を実感することだと考えています。

<b>☆理論的分析法</b> ライフスタイル分析 論理療法・認知療法 防衛感情 児童心理学 人格障害	<b>☆実践的演習</b> カウンセリング演習 逐語録検証 フォーカシング
<b>分析技法</b> (5時間)	ライフスタイル診断 個性化の過程
<b>心理療法</b> (5時間)	論理療法 認知療法 イメージ誘導技法 フォーカシング技法 行動療法
<b>面談技法</b> (5時間)	共感・自己一致と思考的分析 防衛・感情への対応 面談の流れと暫定的方向決定 グループファシリテーション
<b>思想</b> (3時間)	自分自身の認知を認知する カウンセラーの優越感と善悪判断 クライアントへの信頼 自尊について
<b>知識学習</b> (5時間)	児童心理学(思春期の心理) 人格障害 うつについて
<b>傾聴トレーニング</b> (8時間)	
<b>修了式</b> (2時間)	

心の専門家として哲学を身につけるための理論学習やディスカッションは卒業生勉強会へとひきつがれています。